

# きえぎ通信

題字：杉田明花里  
背景画：福士薫

## いちねん ぶ かえ 一年の振り返り



## フランクフルト



## スポーツレク

チーム対抗リレーと  
玉入れでバトル!!



# もみじまつり

やたい  
屋台のメニューやヨーヨー釣り  
たいこ えんそう たの  
太鼓を演奏して楽しみました



# ぼうねんかい 忘年会



今年もぼうねんかいはかっぱ寿司さんが、  
新年会はマリオンクレープさんが来て  
くれました。美味しいお料理に舌鼓👏

# しんねんかい 新年会



# じゅちゅうはん 受注班

有限会社三幸紙器製作所さんから、医療器具などを安全に運送するための緩衝材作りの仕事をいただいています。決まった数の新聞紙の玉を封筒に詰め、刷毛を使って糊付けをし、封を閉じます。作業は、袋詰めと糊付けに分かれて、効率よく行います。また、新聞古紙100%利用なので、地球にやさしくSDGsにも対応しています。



新聞玉入れも慣れた手つき



糊付けをして完成



皆で納品準備



トラックに積み込み



息抜きのレク

自然が残る井田地区はトレッキングや散歩コースに絶好な緑地があります。午前中は散歩やピロティにて運動、また多目的室にはトレーニング機器が備えてあり、トランポリン・サイクリングマシン・ウォーキングマシンなどを使っての運動を行っています。午後には空き缶作業を行っています。「洗う」「運ぶ」「外す」「潰す」に分かれ、自分の役割を把握し作業に取り組んでいます。毎週木曜日に、ドライブを兼ねて空き缶の引き取りと月に1~2回買い取り業者へ納品に行きます。

# リサイクル班



サイクリングマシン



ウォーキングマシン



缶の中を洗う



缶を乾かす



プルタブを外す



缶を潰す

# ハンドメイド班



アクリルたわし



ハンガー



フォトフレーム



鍋敷き



お年玉袋



上手にできた！！



アクセサリ作り

紙すき：牛乳パックから紙すき和紙を型取り、切り分け、封筒の形に糊付け、スタンプを押す一連の作業を分担して取り組んでいます。葉書やレターセット、お年玉袋等を製品化しています。手芸：針と糸を使用し、ヨーヨーキルト制作をしています。糸が絡まったり、糸が針から抜けてしまうこともありますが、練習を重ねるごとに上達しています。大小サイズの異なるヨーヨーキルトを使用して、鍋敷きやリース、のれんやヘアアクセサリなど樂を出し合いながら、製品化しています。巾着袋、ティッシュケース、シュシュなどミシンを使用した製品作りにもチャレンジしています。他にも、タイルで制作したフォトフレームなども販売しています。

# はたけ はん 畑 班



苗の植え付け

季節に応じ野菜を育てています。じゃがいも・トマト・大根・ほうれん草・ナス・白菜などなど。皆で収穫し、計量、袋詰めした野菜を施設前で販売しています。店頭と並ぶ野菜を待ち望んで下さる常連さんでもできるほど好評です。また、施設独自のSDGsの取り組みの一環として、川崎市が推奨している家庭内から出される生ごみの堆肥化(ダンボールコンポスト)のとりあつかいとして登録し、環境問題に関心のある一般市民からの問い合わせに対応したり、コンポストのセット(微生物が活動しやすい配合となっている土の様なものが入っています)の販売も行っています。「もえぎの丘」の畑にも大きな木砕コンポストを設置し、給食で出た生ごみなどを堆肥化させ、畑の肥料として使用しています。



畑の水まき



仲間と協力して収穫



立派な大根が採れました



検品・計量・袋詰め



施設の前で販売



ダンボールコンポスト作り

今年度は初めて川崎市が主催する販売会【KAWASAKI産SAN フェスティバル(令和4年12月15日)】と【春一番フェスティバル(令和5年3月9日)】に社会福祉法人セイワの障害者支援施設4施設(川崎授産学園・しんゆり・みやうち・もえぎの丘)から各事業所の自主製品を集めて販売をしました。武蔵溝ノ口駅南北自由通路で販売を行い、大盛況でした。利用者の方も販売に参加し、貴重な体験ができました。今後の出店予定については、もえぎの丘ホームページにてお知らせ致しますので、併せてご覧ください。

## KAWASAKI産SAN フェスティバル



サンタの衣装で楽しく販売♪



## はるいちばん 春一番フェスティバル



おすすめの商品を買ってくれました😊



社会福祉法人セイワ 障害者支援施設(通所)

お問い合わせ

# もえぎの丘

〒211-0035  
川崎市中原区井田  
3丁目14番1号

☎ 044-982-3731

FAX 044-982-3732

URL:

<https://www.seiwa-moegi.jp>



## 編集後記

暖かな日差しに春の訪れを感じる季節になりました。編集作業に携わせていただき、この一年の活動を振り返ってみると、コロナの影響を受けながらも様々な活動が行えたことは皆様のご協力のおかげだと思えます。これからも感染対策をしっかりと行いつつ、利用者さんの笑顔がたくさん見れる日々を過ごせるよう、もえぎの丘を盛り上げていこうと思えます。

生活支援員 佐久間智子

広報担当：篠崎・佐久間・鈴木